平成25年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年9月18日

上場会社名　アスクル株式会社　　上場取引所　東
コード番号　2678　URL　http://ir.askul.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 岩田　彰一郎
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員　経営管理本部長　(氏名) 梶川　伸一　TEL 03-4330-5130

四半期報告書提出予定日　平成24年9月28日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年5月期第1四半期の連結業績(平成24年5月21日～平成24年8月20日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年5月期第1四半期	53,130	6.7	1,780	35.4	1,739	33.8	915	6.8
24年5月期第1四半期	49,773	7.3	1,315	△7.3	1,299	△6.4	857	510.2

(注)包括利益　25年5月期第1四半期　946百万円　(9.2%)　24年5月期第1四半期　866百万円　(516.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年5月期第1四半期	16.94	―
24年5月期第1四半期	27.62	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年5月期第1四半期	101,006	51,862	50.6
24年5月期	109,011	51,698	46.7

(参考) 自己資本　25年5月期第1四半期　51,075百万円　24年5月期　50,953百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年5月期	―	15.00	―	15.00	30.00
25年5月期	―				
25年5月期(予想)		15.00	―	15.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 5月期の連結業績予想(平成24年 5月21日～平成25年 5月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	111,000	8.5	3,200	6.3	3,200	7.6	1,400	33.1	25.89
通期	239,000	12.2	7,300	10.3	7,200	10.7	4,300	86.8	79.53

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年5月期1Q	54,218,000 株	24年5月期	54,218,000 株
② 期末自己株式数	25年5月期1Q	150,359 株	24年5月期	150,359 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年5月期1Q	54,067,641 株	24年5月期1Q	31,039,109 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 2
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 2
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 2
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 2
３．継続企業の前提に関する重要事象等 …… 2
４．四半期連結財務諸表 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 5
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 7
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 7
５．補足情報 …… 7
販売費及び一般管理費の明細（連結） …… 7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期（平成24年５月21日～平成24年８月20日）におけるわが国経済は、震災復興に伴う公共投資の本格化や製造業を中心とした設備投資の復調などにより、緩やかながら回復傾向にあるものの、欧州債務問題や中国の景気減速などによって、引き続き先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のなか当第１四半期は、工場・建築現場・研究所などの現場で利用される間接材（ＭＲＯ商材）を中心に品揃えを約26万アイテムと大幅に拡充し、お客様基盤の拡大を図ってまいりました。また、ヤフー株式会社との提携により本年中にサービス開始を予定しております本格的な一般消費者向けインターネット通信販売ビジネスについては、マーケティング戦略の立案からシステム面および物流面などの整備に至るまで、全社を挙げて着々と準備を進めております。

売上高は、前述の品揃えの拡充に伴うお客様基盤の拡大に加えて、当社エージェントの着実な営業活動により中堅・大企業向け購買システムのソロエルアリーナのご利用企業数が伸長したこと、また企業の防災意識の高まりに伴う防災用品や猛暑による飲料などの売上が寄与し、第１四半期としましては過去最高の売上高を達成いたしました。売上総利益については、当社エージェント向けの販売促進インセンティブを前期に比較し増額したにもかかわらず、ＰＢ商品の増加などによる商品粗利の改善によって、売上総利益率は前年同期と同じ22.3％を確保いたしました。これにより前述の増収要因と相まって、売上総利益につきましても、第１四半期としましては、過去最高額を達成いたしました。

以上の結果、売上高は531億30百万円（前年同期比6.7％増）、売上総利益は118億63百万円（前年同期比6.8％増）となりました。また、売上高販管費比率は、継続的なコスト削減の取り組みが着実に功を奏していることなどにより、前年同期比で0.7ポイント低下と大幅な改善を成し遂げ19.0％となったことから、販売費及び一般管理費は100億82百万円（前年同期比2.9％増）となりました。これらの要因によって、営業利益は17億80百万円（前年同期比35.4％増）、経常利益は17億39百万円（前年同期比33.8％増）と大幅な増益となりました。また、前第１四半期では特別利益として災害損失戻入益５億13百万円を計上しておりましたが、当第１四半期では同様の多額の特別利益が発生していないにもかかわらず、四半期純利益は９億15百万円(前年同期比6.8％増)となり増益を果たすこととなりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間末における総資産は1,010億６百万円となり、前連結会計年度末と比べ80億５百万円減少いたしました。主な要因は、前連結会計年度末が金融機関休業日であったためファクタリング未払金等の支払いが当第１四半期にずれ込んだ影響で、現金及び預金が44億２百万円減少したほか、前連結会計年度末の繁忙期の売掛債権の回収により、受取手形及び売掛金が26億38百万円減少したことによります。

負債は491億43百万円となり、前連結会計年度末と比べ81億69百万円減少いたしました。主な要因は未払金およびファクタリング未払金が68億92百万円、法人税等の納付により未払法人税等が11億23百万円それぞれ減少したことによります。

純資産は518億62百万円となり、前連結会計年度末と比べ１億63百万円増加いたしました。主な要因は四半期純利益９億15百万円の増加に対し、配当金の支払により８億11百万円減少したことによります。

以上の結果、自己資本比率は50.6％（前連結会計年度末は46.7％）となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年７月４日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社および国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成24年５月21日以降に取得した有形固定資産のうち定率法を採用するものについては、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。これによる損益への影響は軽微であります。

３．継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年５月20日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年８月20日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	50,062	45,660
受取手形及び売掛金	25,382	22,743
商品及び製品	8,391	8,573
原材料及び貯蔵品	91	47
その他	4,389	3,917
貸倒引当金	△60	△66
流動資産合計	88,257	80,874
固定資産		
有形固定資産	4,444	4,373
無形固定資産		
ソフトウエア	5,291	4,967
ソフトウエア仮勘定	87	167
のれん	4,086	3,935
その他	42	41
無形固定資産合計	9,507	9,111
投資その他の資産		
繰延税金資産	3,211	3,083
その他	3,690	3,699
貸倒引当金	△99	△136
投資その他の資産合計	6,802	6,646
固定資産合計	20,754	20,131
資産合計	109,011	101,006
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	25,707	26,057
短期借入金	695	369
1年内返済予定の長期借入金	1,861	1,891
未払金	3,588	2,448
ファクタリング未払金	15,667	9,914
未払法人税等	1,618	494
引当金	763	856
その他	824	843
流動負債合計	50,727	42,875
固定負債		
長期借入金	2,807	2,460
退職給付引当金	1,405	1,426
資産除去債務	1,409	1,412
その他	963	968
固定負債合計	6,585	6,267
負債合計	57,312	49,143

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年５月20日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年８月20日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,035	20,035
資本剰余金	22,515	22,515
利益剰余金	8,709	8,814
自己株式	△254	△254
株主資本合計	51,006	51,111
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△53	△36
その他の包括利益累計額合計	△53	△36
新株予約権	660	689
少数株主持分	85	98
純資産合計	51,698	51,862
負債純資産合計	109,011	101,006

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年５月21日 至　平成23年８月20日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年５月21日 至　平成24年８月20日）
売上高	49,773	53,130
売上原価	38,662	41,267
売上総利益	11,111	11,863
販売費及び一般管理費	9,795	10,082
営業利益	1,315	1,780
営業外収益		
受取利息	7	24
災害見舞金	4	－
その他	7	5
営業外収益合計	18	29
営業外費用		
支払利息	17	12
支払手数料	1	32
為替差損	9	18
その他	5	7
営業外費用合計	34	71
経常利益	1,299	1,739
特別利益		
災害損失戻入益	513	－
その他	6	－
特別利益合計	520	－
特別損失		
固定資産除却損	0	10
解約違約金	1	－
その他	0	－
特別損失合計	3	10
税金等調整前四半期純利益	1,817	1,728
法人税、住民税及び事業税	407	446
法人税等調整額	550	352
法人税等合計	958	799
少数株主損益調整前四半期純利益	858	929
少数株主利益	1	13
四半期純利益	857	915

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年５月21日 至　平成23年８月20日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年５月21日 至　平成24年８月20日）
少数株主損益調整前四半期純利益	858	929
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	8	17
その他の包括利益合計	8	17
四半期包括利益	866	946
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	865	932
少数株主に係る四半期包括利益	1	13

（３）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

５．補足情報

販売費及び一般管理費の明細（連結）

科目	前第１四半期 連結累計期間 （自 平成23年５月21日 至 平成23年８月20日）		当第１四半期 連結累計期間 （自 平成24年５月21日 至 平成24年８月20日）			（参考）前期 平成24年５月期 （自 平成23年５月21日 至 平成24年５月20日）	
	金額 （百万円）	売上比 （％）	金額 （百万円）	売上比 （％）	前年同期比 （％）	金額 （百万円）	売上比 （％）
人件費※1	2,272	4.6	2,769	5.2	121.9	10,471	4.9
配送運賃	1,835	3.7	1,858	3.5	101.2	7,100	3.3
販売促進引当金繰入額	146	0.3	150	0.3	102.9	552	0.3
業務外注費	831	1.7	812	1.5	97.7	3,387	1.6
業務委託費※1	1,471	3.0	1,267	2.4	86.2	5,439	2.6
地代家賃	1,111	2.2	1,193	2.2	107.3	4,792	2.3
貸倒引当金繰入額	△24	0.0	52	0.1	－	△23	△0.0
減価償却費	180	0.4	182	0.3	100.9	780	0.4
ソフトウエア償却費	621	1.2	512	1.0	82.5	2,262	1.1
その他諸経費	1,349	2.6	1,282	2.5	95.0	6,110	2.7
合計	9,795	19.7	10,082	19.0	102.9	40,873	19.2

※１　前年同期と比較して、当第１四半期連結累計期間の業務委託費が減少し、人件費が増加しておりますが、主な要因は、物流センター勤務者の雇用形態変更による増減であります。